

三宅島 農ある島暮らし体験 参加申込書

開催日：令和元年7月4日(木)～7月7日(日)

記入日： 年 月 日

ふりがな			
氏名			
生年月日	年	月	日生(満 歳)
住所	〒 - -		
電話 携帯電話など日中連絡がとれる電話番号	*記載内容についてご質問する場合があります。都合の良い時間帯があれば右記にご記入ください。(連絡希望時間： 時～ 時頃)		
FAX		E-mail	@
配偶者	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	子ども	<input type="checkbox"/> 有り()人 <input type="checkbox"/> 無し
現在の職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 契約・派遣社員 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 離職中 <input type="checkbox"/> その他()		
自動車免許の有無	<input type="checkbox"/> 自動車免許を所有している (マニュアル車運転可能・AT車限定) <input type="checkbox"/> 所有していない <small>*いずれかに○をつけてください</small>		
産業経験の有無	<input type="checkbox"/> 農家で働いたことがある(アルバイト含む) <input type="checkbox"/> 体験農業等の経験がある <input type="checkbox"/> 経験なし <small>*経験したことがある人は、その内容を具体的にお書きください。</small>		
農業への就業意向	<input type="checkbox"/> 将来、農家になりたい <input type="checkbox"/> 職業のひとつとして農家を考えている <input type="checkbox"/> 体験してから考えたい <input type="checkbox"/> その他()		
三宅島等への移住意向	<input type="checkbox"/> 三宅島へ移住したい <input type="checkbox"/> 体験してから考えたい <input type="checkbox"/> 決めていない・わからない <input type="checkbox"/> その他()		
今回の農業就業体験への参加理由	*参加にあたっての意気込み、自己PRなどを教えてください		
農業に就業する場合の就業先の希望	<input type="checkbox"/> 就業できるならどこでも良い <input type="checkbox"/> 離島ならどこでも良い <input type="checkbox"/> 伊豆・小笠原諸島ならどこでも良い <input type="checkbox"/> 三宅島が良い <input type="checkbox"/> 現在の居住地周辺の農村が良い <input type="checkbox"/> その他の希望() <input type="checkbox"/> 決めていない・わからない		
今回の就業体験情報をどこで知りましたか	<input type="checkbox"/> 東京都島しょ振興公社、三宅村からの紹介またはHPをみた <input type="checkbox"/> 「新・農業人フェア」で紹介された・チラシを見た <input type="checkbox"/> 全国新規就農相談センターなど関連機関のHPを見た <input type="checkbox"/> ハローワーク・ジョブカフェで紹介・チラシを見た <input type="checkbox"/> 知人、学校の先生などに紹介された <input type="checkbox"/> その他()		
その他	*ご意見・ご質問などがあればお書きください。		

個人情報の取り扱いについて | お預かりした個人情報は、公益財団法人東京都島しょ振興公社及び当業務の事務局からのご連絡にのみ使用します。ご本人の承諾なしに第三者(委託先を除く)に提供することはありません。

問合せ 申込先 〔問合せ〕公益財団法人東京都島しょ振興公社 大竹、松日楽
 TEL: 03-5472-6546 <http://www.tokyoislands-net.jp/>
 郵送の場合 〒105-0022 東京都港区海岸 1-4-15 島嶼会館 2階
 FAXの場合 03-5472-6547
 E-mailの場合 kousya-g@tokyoislands-net.jp

申込締切 令和元年6月17日(月) 17時必着

面接日(2次選考) 令和元年6月25日(火) 午後 港区内にて ※1次選考合格者のみ



三宅島の農家の仕事がまるごと体験できる4日間

三宅島

農ある島暮らし体験

令和元年7月4日(木)～7月7日(日)



3泊4日

東京の離島・三宅島にて、
 3泊4日の農業体験を開催します。
 農家になりたい！畑仕事が好き！離島で働きたい！
 などとお考えの方、
 三宅島の農業の仕事・暮らしを体験してみませんか？



農家になりたい!
 離島で働きたい!
 そんな方必見!



日程	内容
7月4日(木)	集合(場所:三宅島) ※集合時間:9時00分(予定) オリエンテーション(自己紹介、体験内容の説明など) / 島内のご案内
7月5日(金)	農業体験
7月6日(土)	農業体験 農業者との懇談会(夜)
7月7日(日)	意見交換 解散(場所:三宅島) ※解散時間:12時00分(予定)

*プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

参加費 無料

三宅島までのアクセス

①推奨ルート 前日(3日)夜発の東海汽船 竹芝港(3日22時30分) 三宅島港(4日5時00分) [往復運賃 16,920円～]

②その他 新中央航空 調布空港(3日14時50分) 三宅島空港(3日15時40分) [往復運賃 31,500円] など (3日の宿は各自で手配してください)

※前日の移動が難しい方は、主催者までご相談ください。※●月●日時点の情報となります。詳細な時間は各機関へ直接お問い合わせください。

最も都心に近い
東京アイランド。
ワーキングホリデーは、
またとない貴重な時間になるかも！

海があり、 山があり、 農のある三宅島の暮らしを 体感してみませんか。



概要

- 開催日 | 令和元年 7月4日(木)～7月7日(日) 3泊4日
- 場所 | 三宅島(現地集合・現地解散)
- 対象者 | 真剣に農業に就業したいと考えている方(18歳未満は不可)
- 定員 | 3名程度
- 参加費 | 無料(ただし、自宅から集合場所までの交通費、期間中の昼食代は各自負担) その他、期間中の宿泊費、島内での移動費、保険料は主催者で負担し、旅行部分(宿泊手配)は株式会社JTBの取扱いとなります。
- 体験内容 | 栽培品目: 明日葉、切葉、パッションフルーツ、野菜など
内 容: 農場・ハウス管理、収穫作業など
- 面接日 | 6月25日(火) 午後 港区内にて
- 申込方法 | 裏面の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、(公財)東京都島しょ振興公社宛てにお申し込みください。
締め切り: **令和元年6月17日(月)17時必着** 詳しくは裏面をご覧ください。

申込の流れ

- 参加申込** | 裏表紙「参加申込書」にてお申し込みください
- 書類選考(1次選考)** | 申込締め切り後、主催者側で実施します
- 面接(2次選考)** | 6月25日(火) 午後 港区内にて*1次選考合格者のみ
- 参加者確定** | 6月27日(木) までにご連絡いたします
- 農業就業体験開始** | 7月4日(木)～7月7日(日)

注意事項

*本農業就業体験は、農業就業に興味・関心のある方を対象に三宅島の農業の現場を体験することで、三宅島での農業就業、定住に対して理解を深めることを目的としており、レジャー目的の参加は固くお断りします。
*天候不良等により延期・中止となる場合があります。ご了承ください。
*開催期間中は、指導者の指示に従うと共に、許可なく作物や農具に触れないでください。
*当日の服装・持参するもの等は、後日参加者にお送りする資料に記載いたします。
体験時の服装・準備物(例): 汚れても良い作業着、長靴、雨具、タオルなど
*参加にあたっては、安全に農業就業体験を実施するため、契約書をご提出いただけます。なお、未成年者(19歳以下)の場合は、親権者同意書を別途ご提出いただけます。

三宅島で農家になるためのステップ

三宅島で、農業を始めたいと思っている方は、
島内の関係機関や地域の農業者が連携してあなたの就農を強力にバックアップします。

- STEP 1 体験** | **参加者募集中!**
まずは、「三宅島 農ある島暮らし体験」へご参加ください。
- STEP 2 研修** | 三宅島で就農を希望する方へ就農のための研修支援を行います。この研修期間中に独立へ向けた計画の作成や農地の確保も併せて行います。
- STEP 3 農地の確保** | 三宅島で農地の取得を希望される方の相談に乗ります。
- STEP 4 営農計画の作成** | 営農計画を作成するにあたっての様々な疑問にお答えします。
- STEP 5 就農** | 就農後も様々な形で皆さんの農業を支援します。



さまざまな農業を
覚えられるよ!!

三宅島と農業



三宅島とは
東京から南南西へ約180km。伊豆諸島のほぼ中央に位置する三宅島は、周囲38.0 km、面積は55.50km²で、標高775mの雄山を最高峰とする火山島です。人口約2,600人。温暖多雨な海洋性気候で、年間の日平均気温20℃。冬は暖かく、夏に涼しい気候です。



三宅島での生活
三宅島での生活は、温暖な気候や、多種多様な生態系、豊かな海などの恵まれた自然環境など多くの魅力があります。しかし、大自然の中で生活するということは、都会での生活と異なり不便な点も多くあります。離島の天候は変わりやすく時期によっては交通機関の欠航等で生活物資が不足することもあります。また、コンビニ等は無いため不便な点もあります。



三宅島の農業

2000年の噴火災害以前の三宅島の農業は、周年出荷の定着したアシタバが、1984年以降栽培面積を伸ばし、伊豆諸島最大(国内最大)の産地となっていました。また、花卉観葉植物類については、レザーファンやタマシダ等の切葉が中心であり、栽培面積は年々増加していました。特に、施設でのレザーファンの栽培が増え、アシタバと並んで村の基幹作物となっていました。しかし、2000年の噴火災害後、作物転換も視野に入れた営農再開の取り組みが行われています。現在、復旧した農地では、アシタバや赤芽イモ(サトイモ)、サツマイモ等の作付が多くされています。また、施設の整備された所ではコルディリーネやキョウラン・切葉類等の作付が行われています。そして新たな特産品を目指して、パッションフルーツの栽培にも取り組んでいます。

経営類型	作目	生産量/10a
施設野菜	キヌサヤエンドウ	1,800kg
	アシアタバ	1,500kg
露地野菜	サトイモ	2,000kg
	レザーファン	100,000枚
施設切葉	キョウラン	60,000枚
	その他切葉	100,000枚
施設果樹	パッションフルーツ	15,000個
施設切花	球根切花	30,000本
施設野菜(混)	トマト	10,000kg

(平成26年三宅村農業基本構想)